

としょかんぽう

No.26

東北福祉大学図書館報
Tohoku Fukushi University Library News

TFUL News
2017 Dec

◇ Table of Contents ◇

- 
- | | | |
|---|---|-----|
| ❖ | ブックレビュー | 1-2 |
| | ソーシャルワーカーは葛藤する
総合福祉学部 社会福祉学科
准教授 菅原 里江 | |
| ❖ | 図書館員からのおススメ本 | 3 |
| | 絵本の中のクリスマスケーキ | |
| ❖ | 見てみて DVD | 4 |
| | 孤独な天才数学者の功績 | |
| ❖ | 図書館みらい予想図 | 5 |
| | 第3回 これからの図書館 | |
| ❖ | 図書館エトセトラ - 海外編 - | 6 |
| | レイト・ナイト・ガード
総合マネジメント学部 情報福祉マネジメント学科
教授 生田目 学文 | |
| ■ | 図書館からのお知らせ | 7 |
| | 編集後記 | |

ブック レビュー

ー ソーシャルワーカーは葛藤する ー

総合福祉学部 社会福祉学科

准教授 菅原 里江

10月に本学で映画『ケアニン』が特別上映されました。最近、映画、小説、漫画といった媒体で福祉実践の場が取り上げられ、話題になっています。今回はその中から、『人は、永遠に輝く星にはなれない』を紹介します。リハビリを拒否する男性、意識障害を起こして入院した男性、突然のがん告知をうけた女性がクライアントとして相談室を訪れ、医療ソーシャルワーカーが人間の生老病死と向き合うストーリーです。

ソーシャルワーカーは、日々葛藤します。例えば、「個の重視」と「社会、地域生活での制約」、ギリギリのところで迷い、判断し援助をします。それは、幸せ、儚さ、希望、絶望、矛盾、曖昧さ、混乱、言葉にしにくい感情に触れながら、現実に対峙するからこそ葛藤です。本書でも、クライアントが抱えている深い問題に容易に立ち入ることは出来ない、ではどうすればよかったのかと、面接場面を振り返るシーンがあります。「拒否しているのに勝手に介入するわけもいかない。自分にできるのはここまでなのだ。（32ページ）」と自分に言い聞かせつつ、再度相談室のドアが開くことを願っている。深い問題の断片が見えたとしても、本人の準備が整うまで安直に介入することのできない葛藤が表現されています。

その一方で葛藤は、“ソーシャルワーカーが支援しようとする人々と真摯に向き合うからこそ、ジレンマは生じる、ジレンマは「成長していくための要素」として積極的な意義をもつ」（『ソーシャルワーカーのジレンマ』筒井書房）ともいわれます。ソーシャルワーカー教育や実践では「尊厳を重視するとは？受容？傾聴？非審判的態度？」と問われ続けながら、クライアントと真摯に向き合う姿勢を身につけていきます。考え実践

するほど葛藤するでしょう。でもその葛藤が自己覚知であり、自分を成長させてくれる糧にもなるのです。

本書は、クライアントの慟哭を受けとめるシーン、そこまでの？と他の専門職に問われるシーン、援助関係の終結を意識するシーンなどを通して、MSW(医療ソーシャルワーカー)である猪口千夏がクライアントと向き合い、葛藤しながら成長していくストーリーとして読むこともできます。皆さんのこれからの成長を先取りして読むことのできる一冊であると考え、紹介することにしました。私はこの本を読んで、「ワーカーは個に向き合う専門職だが、発する言葉はこれまで出会ってきたクライアントの方々に支えられている」と実感できました。手に取りやすい小説ですが、本学で学ぶ学生は何度も立ち止まり、出てくる言葉の意味を考える1冊になるでしょう。

著者の山田さんは綿密に取材されて、この本を世に送り出したのだと巻末の参考文献を見てもわかります。社会福祉学を学ぶ皆さんに講義等で紹介される文献が、30冊以上並んでいます。この小説を読み終わった後に専門書に戻れば、また違った気づきがあるかもしれませんね。



『人は、永遠に輝く星にはなれない』

小学館 山田 宗樹 著

所 在：学生閲覧図書

請求記号：913.6/ヤマ/学閲

図書館員
からの
おススメ本

ー 絵本の中のクリスマスケーキー

幼稚園の頃、お友達の家で手作りのスイートポテトをごちそうになった思い出があります。スイートポテトに卵黄をはけでぬり、オープンへ入れるお手伝いがワクワク楽しかったです。また『ちびくろ・さんぼ』の絵本にでてくるホットケーキがおいしそうで、「いつかおいしいケーキを作って食べてみたい…」と夢描くようになりました。

そんな夢も忘れていましたが、ここ数年ケーキ教室へ通うようになり、子どもの頃に憧れていた夢が叶うことになりました。ただ実際にやってみると、こんなにも力が入る作業があるんだあと、ケーキ作りの大変さを痛感し後悔したこともあります。しかし、苦労して作った手作りのお菓子やケーキは、お店で購入するよりもおいしく感じます。

私がおススメのレシピ本は、『絵本からうまれたおいしいレシピ：selection』。絵本の中で登場するケーキのレシピがたくさん掲載されています。小さい頃に憧れた、あの『ちびくろ・さんぼ』のホットケーキのレシピもありました。この本の中から私が作ったのは、『ぐりとぐらのおきやくさま』の絵本に登場する「クリスマスケーキ」。シフォンケーキは作ったことがありますが、チョコクリームを乗せたシフォンケーキは作ったことがありません。完成品はクリスマスにピッタリ。チョコクリームとの相性も抜群でした。



次に話題のおススメレシピ本は、2017 年「第 4 回料理レシピ本大賞・お菓子部門」大賞受賞の『白崎茶会のあたらしいおやつ』です。小麦粉や卵を使わないのでアレルギーがある方も安心して食べられるレシピが載っています。今回は製菓用の米粉や豆乳で新たなお菓子に挑戦したいです。図書館で絵本に登場するおいしいお菓子とおススメレシピ本に出会ってみませんか？（閲覧係：五十嵐 智子）

『絵本からうまれたおいしいレシピ：selection』



きむらかよ、晶子、アコ 著
宝島社
2009.6

所在：学生閲覧図書
請求記号：
726.6/キム/学関

『白崎茶会のあたらしいおやつ：
小麦粉を使わないかんたんレシピ』



白崎裕子 著
マガジンハウス
2016.9

所在：ベストセラー
請求記号：
シラ//ベストセー

－ 孤独な天才数学者の功績 －

『イミテーションゲーム』は、1912年～1954年まで実在した「アラン・チューリング」（以後、アラン）という天才数学者がエニグマ暗号解読に挑む作品である。

この映画では、アランがどのようにしてエニグマ暗号を解読し、それをどのようにして連合軍の勝利に結びつけたのか、さらに何故この功績が戦後数十年も隠されてきたのかが描かれている。エニグマ暗号とは、第二次世界大戦中に旧ドイツ軍が使用した暗号である。この暗号を解読できるかどうかで連合国の運命が左右されることは誰の目にも明白だったと言われている。



天才数学者のアランだったが、天才ゆえに高慢で不器用だった。そのため、仲間が必死に手作業で暗号解読をしている時も、手伝いもせずに自分の理論が正しいことを証明しようとしていた。仲間からは孤立し、上官にはスパイの疑惑をかけられてしまうのであった。

そんな時、アランは1人の女性と出会い、エニグマ暗号解読の目的を人命救助に変化させていった。そして様々な困難を乗り越えながら仲間と団結してエニグマ暗号解読を目指していくのであった。

彼の功績は戦後数十年も闇に隠されてきた。しかし、1974年に公表され、2009年にはイギリス政府が当時のアランに対する扱いを謝罪し、2013年にはエリザベス2世女王が恩赦を与え、アランの名誉は回復された。もしも、アランがこの世にいなかったら、今私たちが住むこの世界は無かったのかもしれない。

アランのおかげで戦争が2年早く終わったとも、1400万人以上の人命が救われたとも言われている。

そんな彼の功績と数奇な運命を、この映画で見ることができるかもしれない。

（図書係：武田 圭矢）

見て
みて
DVD

イミテーション・ゲーム /
『The imitation game /
エニグマと天才数学者の秘密』



所在：AV 資料

請求記号：イミ//AV

発売・発売元：ギャガ

(C)2014 BBP IMITATION,LLC

(ブルーレイ&DVD 発売中)

図書館 みらい 予想図

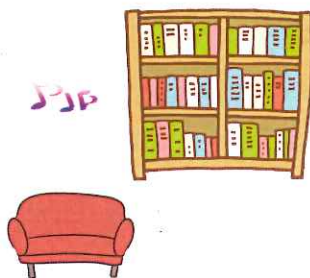
－ 第3回 これからの図書館 －

図書館では、これからの図書館像を中期・長期にわたって検討しています。その参考にするため、11月7日から9日まで開催された「第19回図書館総合展」に参加しました。

今、大学図書館に求められているものは、学修スペースとして「"いごち"のよい空間づくり」であることを痛感しました。これは、本来大学図書館に求められてきた、「学術情報資料の収集・保存・提供」と「学術情報の発信」に加え、学生みなさんに寄り添って行くべきであるということだと思います。

図書館では、今年学生対象と教職員対象に利用アンケートを実施した結果、一番多かったのはやはり施設に対する要望でした。

「狭い」、「迷路のようで使いづらい」、「空調が不備である」など様々でしたが、やはり建築物そのものの老朽化と、計画性のない増改築の連続によるものが要因であろうと評価しています。



学生の皆さんが、授業の合間などにも心地よくいられる場所であり、さらに必要とする学術情報を得ることのできる図書館であるためには、やはり新図書館が必須であると思



います。これらをふまえ、図書館の中長期計画を策定する際に、新図書館の建築を最重要課題として盛り込んでいきたいと思っています。

図書館では今、図書館には何がもとめられているのか、これからの図書館がどうあるべきかを本気で検討しています。これからも学生の皆さんを含め教職員の方々にもご意見を伺いそれを反映していかなければならないと思っています。

どうぞこれからの図書館にご期待ください。

(図書館課長：中塚 晶)

－ レイト・ナイト・ガード －

総合マネジメント学部

情報福祉マネジメント学科 教授 生田目 学文

四半世紀も昔の話になりますが、私はアメリカ合衆国コロラド州デンバー大学の大学院生時代に図書館でアルバイトをしていました。仕事は「レイト・ナイト・ガード」(Late Night Guard)。武器を手に夜の図書館を守る、なんて想像してしまいそうですが、実際の仕事は閉館後の自習エリアの学生の出入管理とコンピュータのトラブル対応。もちろん武器の携行はありません。採用されるのは一人だけだったので、休めませんでした。

閉館時間の午前 0 時前に出勤してタイムカードを押し、午前 2 時にシャッターを降ろして帰宅します。試験期間中は 24 時間オープンで朝 8 時の開館時間まで徹夜です。夜勤なので時給は割高の 10 ドル。トラブルさえなければ他の学生たちと同じように勉強ができ、とてもいい仕事でした。夜中まで頑張るたくさんの「同志」と励まし合いながら勉強したことが楽しい思い出です。

数あるエピソードの中で、忘れることのできない日があります。1996 年 9 月 17 日、私は友人を誘って大リーグの試合観戦に行きました。楽しみにしていた、日本人メジャーリーガーのパイオニア、ロサンゼルス・ドジャーズ野茂英雄投手がコロラド・ロッキーズ戦に先発した試合です。ところが雨のために 6 時の試合開始が 2 時間も遅れ、私は友人を車で家に送って図書館の仕事に入るために、6 回裏を終了した時点でクアーズフィールドを後にしました。

いつものように仕事を始めると、日本人留学生の後輩が興奮してやってきました。

「**ノリさん**※、野茂がノーヒットノーランですって！すごいですね！」

ええっ！！！！さっきまでそこで観てたんだよ！！！！

初回から四球を連発するなどピンチの連続だったので、強打のロッキーズ打線を無安打に抑えていたことに気づいていなかったのです。知っていたら、どうしたでしょうか…。

今でもあの時のことは忘れられません。

※ ノリさん…生田目 教授

図書館

エトセトラ

- 海外編 -



図書館からのお知らせ

☆冬季休業中の長期貸出

期 間：平成 29 年 12 月 18 日（月）～

返 却 日：平成 30 年 1 月 17 日（水）

対象資料：図書

＊ベストセラーも含む。貸出冊数は通常と同じ。

☆新コーナーのお知らせ

3F コピー機付近に「教員推薦図書コーナー」が出来ました。

どうぞご利用ください。

☆「東北福祉大学図書館利用者アンケート」ご協力へのお礼と報告

図書館では、今年度前期に学生対象、後期に教職員対象のアンケートを実施しました。ご協力いただき誠にありがとうございました。

アンケートの結果は、学生対象は図書館ホームページ、教職員対象のものはユニバーサルパスポート上に公開しております。

これからもみなさんの意見を取り入れながら、より使いやすい図書館となるよう前進して参ります。

－ 編集後記 －

今回は「ブックレビュー」を菅原里江先生から、そして「図書館エトセトラ」では、生田目学文先生から寄稿頂きました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

日が経つにつれて布団と炬燵の魔力に抗うのが難しくなっていきますが、皆さまどうお過ごしでしょうか？うっかり寝落ちして風邪ひいたりしていませんか？せっかくの休みが体調の回復に努めて終わる、なんてことが無いように気を付けましょう。

先日参加したボランティアでは、子どもたちが「風邪？都市伝説だろ？」とでも言うように元気に走り回っていました（半袖の子もチラホラ）。顔見知りの子に「どこで働いてるの？」と聞かれ、答えると返ってきたのは「大学生になったらそこに行ってみたくなった」という言葉。本当に来るとは思っていませんが、今回紹介されている記事のように後になってから何かわかったり、変わったりすることもあるのかもしれません。『その時』がどうなるか、楽しみにして待つみるのも面白いかもしれませんね。

《五十嵐・菅原・鈴木・八巻》

東北福祉大学図書館報「としょかんぼう」No. 26 2017 年 12 月

編集・発行 東北福祉大学図書館 〒981-8522 仙台市青葉区国見 1-8-1

TEL: 022-717-3309 FAX: 022-717-3309

E-mail: etsuran@tfu-mail.tfu.ac.jp

<http://www.tfu.ac.jp/libr/>

